

# 幼稚園だより

# 5月号

# ちよだ



令和7年4月30日  
千代田区立千代田幼稚園  
園長 須藤 敏之

ドキドキの4月を経て、楽しい行事のある5月へ

園長 須藤 敏之

新緑の季節となり、爽やかな風が吹き抜ける園庭では、子どもたちが自分で作った小さな鯉のぼりをなびかせています。

新学期が始まって約1か月。はじめはちょっぴり不安そうだった3歳児ばら組の子どもたちの表情にも、笑顔が増えてきました。新しい環境や友達、先生との関わりを通して、少しずつ園生活に慣れてきているようです。4歳児さくら組の子どもたちは、自分の身の回りのことを自分でできるようになってきました。3月までとの違いは、自らすすんで行っている子が多いということです。給食の時もすすんで嬉しそうに準備しています。5歳児すみれ組の子どもたちは、ちょっぴりお兄さんお姉さんになった表情を見せています。すすんでばら組の子どもたちのお世話をしたり、誕生会でドキドキしながら(?)司会進行を試みたり、園のリーダーらしく努めようとはりきっています。4月は、それぞれに成長が見られた初々しいスタートとなりました。

一方で、子どもたちは、新しい環境での生活や、少しがんばり過ぎてしまったことなどから疲れがたまっている様子も窺えます。今週末からのゴールデンウィークには、ご家族でお出かけになることもあるかと思いますが、心と体をゆっくりと休める時間もつくってあげていただければ幸いです。

5月には、園内では、こどもの日の集いや花と触れ合う華道体験などを予定しています。後半には水遊びが始まります。園外では、新宿御苑での親子遠足や4・5歳児の観光バスに乗っての遠足など、親子で触れ合う行事、2つの学年が共に過ごす行事も予定しています。親子遠足では、豊かな新緑の中でたくさん体を動かし、笑い合いながら親子の絆を深めるひと時となっただけいたらと願っています。(晴れますように!)こどもの日の集いでは、子どもたちの健やかな成長をお祝いし、みんなで楽しい時間を過ごしたいと思います。

5月も、一人ひとりの成長を見守りながら、保護者の皆様とともに歩んでいけたらと思っております。どうぞ引き続き、温かいご協力をよろしくお願いいたします。



千代田幼稚園のホームページもご覧ください。